

新聞に掲載されました。①

公明新聞

(2019年9月7日号)



福岡市の市立平尾霊園では現在、多くの遺骨を1カ所に埋葬する「合葬墓」の整備が進んでいます。共同の参拝所や広場とともに、2020年12月頃に竣工する予定です。

古川清文・福岡市議

少子高齢化や核家族化が進み、単身高齢世帯も増える中、墓地の承継や管理、使用料への懸念は広がっており、新たな形の墓地として合葬墓のニーズが高まっています。同霊園の合葬墓は一代限りで、一般的な墓地と比べて安

価な永代使用料を支払えば、管理料は無料となります。生前の申し込みも検討中です。私は、2014年3月の議会質問などで、墓地を継ぐことがなく、低料金で納骨や埋葬が可能な合葬墓を整備すべきと訴えていました。

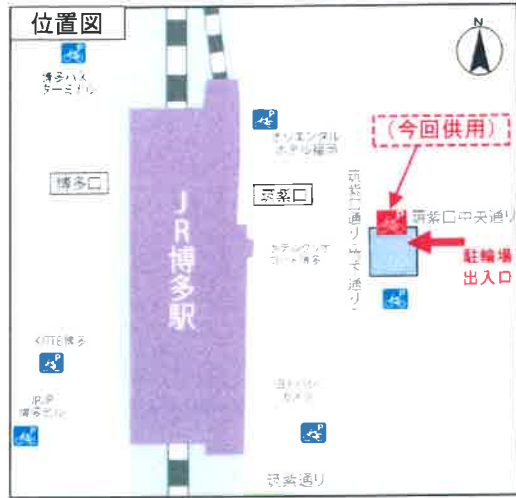
市立霊園に合葬墓を整備

市営博多駅筑紫口駐輪場・Pat都ホテル博多について

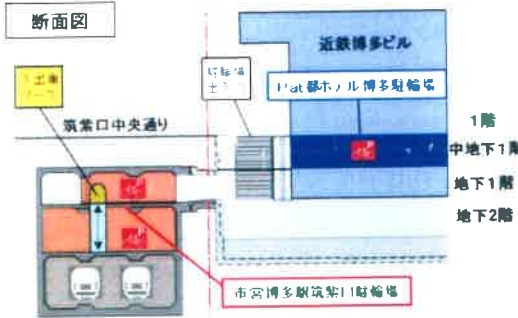
1. 事業概要

博多駅周辺の放置自転車対策として、地下鉄博多駅筑紫口コンコースの一部を活用した『市営博多駅筑紫口駐輪場』と近鉄博多ビルの建替えによって『Pat都ホテル博多駐輪場』が整備されました。

新駐輪場のオープンに伴い、周辺の路上駐輪場の一部を撤去することにより、ゆとりある歩行者空間を創出し、新たな新出入口の供用により、地上・地下の筑紫口からの歩行者ネットワークが、より便利で快適なものとなり、回遊性の向上につながります。



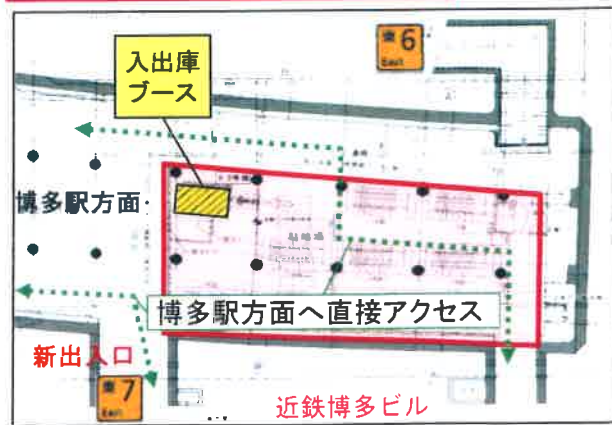
近鉄博多ビル (イメージ) 駐輪場出入口 (イメージ)



2. オープンする駐輪場について

近鉄博多ビルの駐輪場出入口からスロープを下りた地下に約600台収容することができ、駐輪後は、そのまま地下を通じて博多駅へ直接アクセスできます。

市営博多駅筑紫口駐輪場(地下1階)



自転車：64台 (一時利用)
バイク：29台 (一時利用)

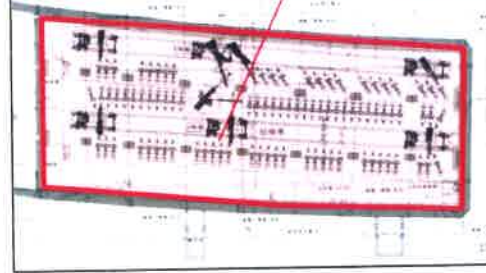


入出庫ブース

市営博多駅筑紫口駐輪場(地下2階)

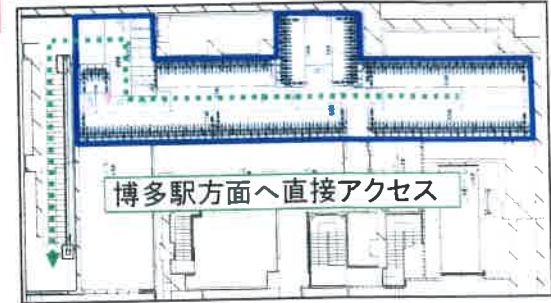
自転車：267台 (定期専用)

福岡市営初の機械式を採用しており、全自動でスピーディーに収容できる



Pat都ホテル博多駐輪場(中地下1階)

自転車：230台 (一時利用専用)
バイク：7台 (一時利用専用)

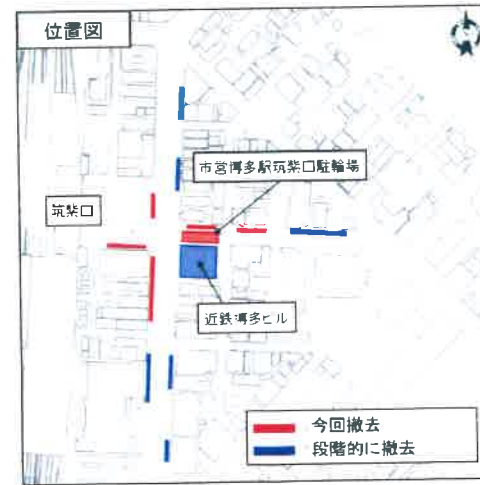


博多駅方面へ直接アクセス

施設名		市営博多駅筑紫口駐輪場	Pat都ホテル博多駐輪場
利用時間		6:00~24:30	
料金	自転車	一時利用 1日1回100円 (入庫から3時間以内は無料)	—
	自転車	定期利用 1ヵ月:1,900円 (通勤) 等	—
料金	バイク (125cc以下)	一時利用 1日1回150円 (入庫から3時間以内は無料)	—
	中地下1階	自転車	230台
収容台数	中地下1階	バイク	7台
	地下1階	自転車	64台
		バイク	29台
	地下2階 (機械式)	自転車	267台 (定期専用)

3. 路上駐輪場の廃止について

新駐輪場オープンに伴い、周辺の路上駐輪場の一部(388台分)を9月10日に閉鎖し、世界から多くのお客様が訪れるラグビーワールドカップ福岡大会初戦(9月26日)までに撤去します。



路上駐輪場が撤去され、ゆとりある歩行者空間を創出します。

新聞に掲載されました。②

読売新聞

(2019年9月18日号)

このため、市は車両の更新に合わせて搭載を進めることにした。費用は今後、精査する。同事務所は「市職員の安全運転への意識向上や、事故があった際の処理の迅速化にも活用したい」としている。

福岡市は全ての公用車にドライブレコーダーを設置することを決めた。開会中の市議会定例会の一般質問で明らかにした。走行時の状況を記録することで、事故防止などにつながる。市自動車管理事務所などによると、市の公用車は現在、市長部局543台、交通局12台、水道局120台、消防局228台。このうち消防局は全車両にドライブレコーダーを搭載済みだが、市長部局は522台、交通局と水道局は全車両が未搭載となっている。

福岡市 全ての公用車にドライブレコーダー設置へ

古川きよふみ通信

Vol. 18

2019年 秋号

発行所：公明党福岡市議団 福岡市中央区天神1-8-1 TEL:092-711-4728

文責：古川清文



3期目の挑戦！これまでの提案がいよいよ実現

博多駅筑紫口地下駐輪場の整備と機械式駐輪システム導入。路上駐輪場を撤去し歩行空間の確保。

2016年の議会で路上駐輪場の現状を指摘する古川議員

以前から懸念されていた博多駅筑紫口周辺の路上駐輪場の混雑や放置自転車問題。歩道を占拠する路上駐輪場は歩行者の妨げになることから、2016年9月議会の一般質問で「天神地区の駐輪場対策」と題し、地下駐輪場の整備や地下空間のアクセス向上を提案。今回、博多駅筑紫口周辺の再開発「博多コネクテッド」による施策として。私が提案していた内容が「博多」で実現しました。（詳細は裏面に掲載）



博多駅筑紫口に新設された地下駐輪場

善意により初期消火に協力した消火器の更新に全額補助が決定！（市が答弁）

放火・不審火等が発生した折、善意ある市民が初期消火活動において使用した消火器の更新（消火剤の詰め替えや新規購入）は、これまで所有者負担になっていました。私が市民から「小さな声」を聴き、消防局に指摘。市消防局が全額補助するとの答弁を、9月議会一般質問にて引き出しました。（なお、事故責任となる火災に必要なした場合を対象外）



福岡市の公用車（庁用自動車）にドライブレコーダー設置が決定！（市が答弁）

社会問題となっているあおり運転や、逆走、アクセルとブレーキの踏み間違いなどの交通事故にドライブレコーダーの記録映像が有用となっている。福岡市の公用車はドライブレコーダーの搭載率が他都市と比較しても低いことから、普及促進について9月議会一般質問で質疑。高島宗一郎市長から「ドライブレコーダーはドライバーの安全意識の向上が期待できるとともに、記録映像が事故原因の特定にもなることから庁用自動車（公用車）への搭載を進める。市民の皆様に対し県警や民間事業者などと連携しドライブレコーダーの有用性の啓発などを行う」と答弁されました。（裏面に関連記事掲載）